喜多見の学び舎　「すすんで学び考える子　人を思いやる心豊かな子　心身を鍛える明るい子」

学校通信

喜多見

№6 令和８年 10 月 30 日
喜多見の学び舎
世田谷区立喜多見中学校
校　長　兼平　誠

〒157－0067　東京都世田谷区喜多見４丁目20番1号　　TEL 03－3417－4971(代)
E-mail：　dai131@setagaya.ed.jp　　http://school.setagaya.ed.jp/tkitami/

体験を通して育まれた「つながり」と「成長」

校長 兼平 誠

2学期が始まってから約2か月が経ちました。この間、本校では1年生の河口湖移動教室、2年生の職場体験学習、3年生の修学旅行、そして全学年による合唱コンクールなど、多くの体験的な学習活動を実施してきました。生徒たちは、それぞれの行事に向けて準備を重ね、本番を迎え、仲間とともに活動する中で多くのことを学びました。その姿からは、日々の学校生活の中では見えにくい成長を数多く感じることができました。

体験学習には、自然の中で学ぶ「自然体験」、地域や社会との関わりの中で学ぶ「社会体験」、伝統や歴史、人々の暮らしに触れる「生活文化体験」などがあります。この2学期は、これらを幅広く経験することができた、まさに実りの多い学期となりました。教室の中だけでは得られない学びに触れ、自ら考え、行動し、人と関わる中で、生徒たちは確かな成長を遂げてきています。



こうした活動の中で特に大切にされたのが、仲間との協働です。班行動や係活動、学年全体での取組を通して、自分の役割と責任を果たすことの大切さや、互いを支え合いながら目標に向かうことの意義を学ぶことができたのではないでしょうか。思い通りにいかないことや意見の違いに直面する場面もあったと思います。しかし、その経験こそが人との関わり方を学び、自分自身を成長させる貴重な機会になったはずです。

また、これらの行事は決して自然に成功したわけではありません。移動教室や修学旅行、合唱コンクールなどの陰には、実行委員や各係を中心として準備や運営に携わった多くの生徒たちの努力がありました。仲間の意見をまとめたり、全体を見通して計画を立てたり、ときには思うように進まず悩んだりしながらも、それぞれが責任をもって役割を果たしてくれました。参加した一人一人はもちろんですが、こうした生徒たちの支えがあったからこそ、充実した活動を実現することができたのだと思います。

実行委員や係を務めた生徒にとっては、多くの苦労や葛藤もあったことでしょう。しかし、人をまとめることの難しさや責任の重さを経験したことは、決して無駄にはなりません。むしろ、その経験こそが将来、社会の中で様々な人と協力しながら課題を解決していく力につながっていくはずです。成功したことだけでなく、思い悩みながらも最後までやり遂げた経験そのものが、人生の大きな財産になると私は考えています。

もちろん、日々の教科の学習は学校生活の基盤です。しかし、人としての豊かな成長には、実際に見て、聞いて、感じて、仲間とともに考え行動する「リアルな体験」が欠かせません。様々な行事を終えた今、生徒たち自身も体験することの価値や、その学びの深さを実感しているのではないかと思います。

私自身も、1年生の河口湖移動教室や3年生の修学旅行に同行し、生徒たちの活動する姿を間近で見る機会を得ました。仲間と協力しながら課題に向き合う姿や、互いを思いやりながら集団生活を送る姿から、多くの学びと感動をもらいました。そして、生徒同士のつながりが少しずつ深まり、一人一人が成長していく様子を実

感することができました。私にとっても、あらためて教育の原点を考える大変有意義な時間となりました。

こうした多くの体験活動が無事に実施できたのは、保護者の皆様のご理解とご協力があってこそのことです。行事に向けた準備や健康管理、日々の励ましや見守りなど、生徒たちを支えていただいたことに心より感謝申し上げます。学校だけでなく、家庭や地域を含めた多くの方々の支えが、生徒たちの豊かな学びにつながっています。

今年度も折り返しの時期を迎えました。この2か月で得た経験は、単なる思い出として残るだけではなく、生徒たち一人一人のこれからを支える力となっていくことでしょう。仲間とともに挑戦したこと、責任を果たそうと努力したこと、支え合いながら困難を乗り越えたこと。その一つ一つの経験が、自分自身を信じ、未来を切り拓いていく力へとつながっていくことを願っています。本校の生徒たちが、この秋に得た多くの学びを糧に、さらに大きく成長していくことを楽しみにしています。

地域とつながるボランティア活動に参加してみませんか

社会体験活動の一環として、本校では地域におけるボランティア活動への参加を推進しています。



現在、東側階段（教室側）を上がった2階の壁面には、地域で募集されているボランティア活動の案内を掲示しています。避難所運営訓練の補助や地域行事の運営補助、清掃活動など、さまざまな体験の機会が紹介されています。

これらの募集情報は、学校運営協議会の「防災・ボランティアグループ」の皆様にご協力いただき、地域の関係団体からの情報を集約していただいています。地域の皆様のご支援により、生徒が社会とつながり、学ぶ機会が広がっています。

ボランティア活動は、誰かの役に立つ喜びを感じられるだけでなく、多様な世代の方々との交流や、新たな気付き、自分自身の成長につながる貴重な経験です。学校生活の中では得られない学びや発見もたくさんあります。



掲示板には随時新しい募集案内を掲載しています。興味のある活動を見つけたら、ぜひ一歩踏み出して参加してみてください。皆さんの積極的な挑戦を期待しています。

11月の予定

2日（月）全校朝礼　新入生部活動体験　進路面談（3年）
　　開校記念日
4日（水）世中研（全教職員の出張）　※給食なし下校
5日（木）2学年避難所運営講座
6日（金）1学年セーフティ教室
10日（火）～12日（木）期末考査
13日（金）2学年高等学校出前授業
16日（月）職員会議
17日（火）モーニングキャリア　専門委員会
18日（水）着こなしを考える日
19日（木）きたみ人権デー　避難訓練　中央委員会
20日（金）第1回新入生保護者説明会（オンライン配信）
24日（火）1学年側弯検診
27日（金）2学年環境教育講座　E組ものづくり教室
30日（月）生徒会朝礼　学校公開期間（始）
　　三者面談　落ち葉掃きボランティア